

# 磐城時報

四夕 日刊  
編輯兼發行所 田中 弘成  
印刷所 加納活版所  
福島縣石城郡平町紺屋町十四番地  
電話 二八八  
代印所 磐城時報社  
電話 二八八  
廣告料 一行十四字 金五拾銭  
日刊 (日曜、祭日) 休刊

## 小田炭礦新斜坑に 三日突然大出水

### 多数従業員は避難したが 五名は遂に行衛不明

三日午後五時半頃石城郡好間村一郎外六名を坑外に運び急手大字上好間字行人澤小田炭礦新斜坑に突如として結果生命を奪取した。原礦業部新斜坑後向坑六上り附が、左二坑道で作業中の近から突然一瞬間四百立方尺の大出水あり、出水箇所附近で作業中の労働者十数名は坑外に逃れたが、出水と同時に坑内に多量のメタン瓦斯が発生したため、五名は生死不明となつて急報出水箇所より奥の方で働いてゐた先山夫小林一郎外六名は避難等急行衛不明の坑夫等の救助にす途中中で中毒して倒れた。急務のため出水量は容易に減せぬ報に接した礦業部に於ては直ち手の下しやうがなく午後九時に救助隊を組織し卒倒した小林時一先平署に引揚げた。

## 廢坑の平炭礦から 水が流れ出したものか

### 平署で詳細を調査中

小田炭礦新斜坑の平炭礦に於て水原因については炭礦當局に於て調査中であるが、新斜坑は昨年十月着炭したばかりの礦區で小田炭礦新斜坑新斜坑内出あるが、同礦區は去る大正十二水による行衛不明の坑夫五名は年二月十七日坑内大出水のため會社に於て極力搜索の結果四日廢坑となつた磐城鐵業株式會社午前十一時に至り左二坑道に於平炭礦の礦區と接近してゐたかて市川正一(三三)池田忠次郎(二五)の廢坑に溜つてゐた水の壓(三八)兩名の死體を發見したが力で新斜坑に出水したもので他の三名の他の死體は未だ發見されなからうと察せられてゐる。

## 市川と池田の 死體發見

小田炭礦新斜坑の平炭礦に於て水原因については炭礦當局に於て調査中であるが、新斜坑は昨年十月着炭したばかりの礦區で小田炭礦新斜坑新斜坑内出あるが、同礦區は去る大正十二水による行衛不明の坑夫五名は年二月十七日坑内大出水のため會社に於て極力搜索の結果四日廢坑となつた磐城鐵業株式會社午前十一時に至り左二坑道に於平炭礦の礦區と接近してゐたかて市川正一(三三)池田忠次郎(二五)の廢坑に溜つてゐた水の壓(三八)兩名の死體を發見したが力で新斜坑に出水したもので他の三名の他の死體は未だ發見されなからうと察せられてゐる。

## 藥劑士會に 平町の出席者

福島縣藥劑士會總會は十三日午後一時から白河町公會堂に開催昭和五年年度豫算、昭和三年年度決算の後役員改選の筈であるが、平町からは鈴木堅助、關内榮助、瀨尾善之進、山野邊東次郎各氏出席する。

## 平町の電話番號 多少の異動があらう

### 平郵便局完成 八月一日移應式

平郵便局は同町四丁目土地六百坪、この價格十一萬六千六百圓、總建坪七百三十坪、この工費十六萬七千三百圓、工費總額二十七萬八千三百圓を以て昨年六月一日より新廳舎の工事に着手し以來滿一ヶ年、さる二日新築建物を平町丸山組から引渡しを終了、目下共電式による電話の設置をなしてゐるが、共電式の電話は現在同局に九百十四番までの電話があり、實数は六百七十口までの缺番號を補充させる關係から六百番以上のものは多し番號に移動を生ずる筈であるが、これが施設は仲々容易でなく二十五日頃までは遅くも全部の完成を見るべく竣工を進めてをり、來月一日頃移應式を舉行すべく準備中である。

## 小名濱港 浚渫陳情

商港として修築工事中にある小名濱港は潮流の關係で南方から寄せ来る漂砂のため港内を埋没してゐるので縣では浚渫船を以て常時停留土砂を浚渫搬出に努めてゐるが、該船の機能より漂砂の流入が多いため更に効果がないので鈴木小名濱町長、小野前縣議その他三氏が三日來縣し小柳知事を訪れ向ふ五ヶ年間に務省のサウンドポンプを借用して浚渫するか又は地元において相當の金額を醸出し専門業者のポンプを借入れ三ヶ月の間に事業を完成せしむる計劃を樹てたるにつき縣において相當の補助を交附されたいと申請した。

## 阿部政右門氏等發起で 平小學選手後援會

### 一口五十錢以上の寄附を募り 先づ野球選手を待遇

平第一小學校野球部では來る二寄附を仰ぎ選手を慰安する事と十日福島市で舉行する縣下五なつたが、寄附希望者は平第一大都市對抗少年野球大會に出場小學校に申込まれたこと。

## 蔬菜栽培法講演

石城郡神谷村農事試験場石城分場では來る十日午前九時から同平署に檢舉された。

## 二三日來の暑さで 石城各濱賑はふ

### 然し未だ外來者は少ない

こ、數日來暑さ俄かに加はり二ると官衙學校等が休みとなるの日、三日、四日の三日間は八十で相當避暑客も入り込むであら度から九十度の高温に見舞はれうと各濱で準備を整えて待つたので海水浴に出かける人々がある、石城附近海水浴場の昨今メッキリ増えて來たため石城郡の賑はふは大体次のやうである。

## 仕込刀所持

當時住所不定無職双葉郡富岡町生れ前科三犯遠藤清(二八)は六月二十二日から櫻に仕込んだ刀を所持して茨城縣から栃木縣を徘徊し石城郡に入り込んだ處を捕らへて平署に檢舉された。

## 石城地方のこのごろ

深刻な不景氣風、石城の平を中心として渦巻く生活の喘ぎ一九三〇年代は限りなく富弱と限りなく「底」をやりやうと此處にも振り撒いた。餓死時代が生活だ、生活は悲惨だが、悲憤が生活だ、もう解らなくないから、幾人あるかも知れないから、次のやうに逼迫した石城、貧乏した石城の縦断面を見ても、首肯出來やう。

カイ鯨もひつかゝる時もあるのだ。はぎれのいゝとびつきり新鮮な鯨のおさしみがいくらでも食べられる。旅館も多一泊一圓五十錢から四五圓位まで。素人貸間もある。いから江名もちかい。

四倉：四倉驛から東へ十五町バスで十五錢旅館は數軒一泊一圓八十錢から四圓まで又素人の家でいくらでも貸間をやつてゐる。さういふ家が百二十軒もあるから約八百人收容できる。間代は一室一ヶ月十五圓から三十圓まで。遠淺で波もちいさく、この界隈きつての理想的海水浴場であるいはゆる青松白砂だ。

久ノ濱：久ノ濱驛から東へ五町、旅館は數軒あつて一泊一圓二十錢から二圓まで、四倉よりも海に近いのが便利である、設備もたいへんよくなつて來たし海岸の景色が素適に、十町ほど南へ行くと波立薬師があり七月三十一日の祭典で賑はふ。

て握らされるのが五十錢玉一ツに十錢三ツ、鐵道省土木工事も午前三時から夕方六時まで働いて九十五錢といふミジメだ。

六月中の平職業紹介所に何でいゝから働かして呉れと來た男女が八十二人、求人の方は二十才以上で十圓以下の給料でなげりやと言ふ、それでも宜いからと就職したのが男三十一人に女十三人。

### 圓谷定一 訓練の或る朝 (一)

中等一圓谷上官だぞ、口に氣を付けい！口答いの奴があるか、お前もつて来たらう、ほら一週間はかり前ら忘れたのか？よく考へて見ろが、持つて来たらう、返事をせよ、圓谷……

圓谷「ハッ！幾重にも謝してよいか判りませんが、私がかんた事を書き上げた見せ、平訓所の名譽を臺なしにしてしまひ、又中野上等兵殿にまで御迷惑を懸けてしまいました、事をお心から後悔してゐるの、御許し下さい、私は後悔の極、泣くより外に仕方がないんです、教官殿どうしたらい……教官殿……」

教官「悲痛なる面持にて机上の新書を見つめながら黙然としてゐる。」

中野上等兵殿を上げ

中野「教官殿矢張り私が悪るかつたのです、原稿の罪は私にあるのです、圓谷君が原稿を書いて私の所に持つて来たのです、そして私が以前の自轉車行軍に際しての感想を書きました、見て下さいと置いてゆきました、私があまゝり多忙だつた為め一通り目を通した切りでそこまで気がつかなくなつたのです、圓谷君には罪はないのです、許して下さい下さい。」

圓谷「教官殿違ひます、中野上等兵には罪はありません、全然上等兵殿の知つてゐる事ではあります、私獨斷で出しましたのですから。」

中野「お前が原稿を持つて来たのは、俺が訂正してやらなかつたからだ、罪は俺にあるんだ、君は黙つてゐるに、ばい。」

圓谷「上等兵殿違ひます、私は原稿を上等兵殿の所に持つて行った覚えはありません、獨斷で……」

中野上等兵は鋭い然し慈愛に満ちた目にて圓谷をにらむ、圓谷は祈る様な目付をして、だまつてしまふ……

四日ヨリこの名番組 若人の血躍らせるスポーツ映畫 老人の講談映畫…… 俠客狩 何人も泣かす…… 軍事悲話 萬人を笑はす…… ナンセンス映畫

マキノ超特作  
代劇 次郎長旅 日記 十卷  
南光明、市川米十郎、松浦築枝  
マキノ特作  
代劇 常陸丸 七卷  
東郷久義、荒木忍、主演  
荒木、大原錦、出演

マキノ特作  
代劇 オイコラ行進曲 十卷  
根岸東一郎、マキノ登六  
マキノ智子、湯煙の長屋合戦の巻  
マキノ作、スポーツ映畫

現劇 母校の名譽 六卷  
東郷久義、主演  
土日ヒマキノ有聲座  
ルあり、帝キネ

葵 花物 五色物  
安く譲ります  
平町新川町(郵便局裏)  
中野勇吉  
電話二三三番

ラヂウム温灸器  
胃腸病の必治法  
二貫や三貫らくく、肥る世界的健康法

特治 福島縣平町五丁目二八  
志賀齒科醫院  
約療 産婆 關口悦子  
販賣部

治淋新劑 強タカジリン  
絶無、廣く賞讃さるる、所以也  
特約店 大平屋藥店  
平町一丁目  
電話四六二番

「温灸治療法」百二十頁の美本無代進呈

ゴークス大々的値下斷行  
從來一俵金壹圓貳拾錢ノ……  
東京瓦斯ゴークス…… 金九十五錢ニ  
…… 値下ゲ致シマツタ  
一家ノ經濟ハ臺所カラ  
使へ、コークス程經濟ナモノハアリマセン  
御注文明ハ一俵ヨリ御届ケ致シマス  
配達迅速 御注文ハ一俵ヨリ御届ケ致シマス  
電話二三三七番  
平驛前

阿部石炭商店

婦人俱樂部浴衣の  
一重福引付大賣出し  
賣出期間 七月一日ヨリ七日間  
大日本雄辯會講談社の懸賞金：貳萬圓  
東北特約店 三井呉服店にて賣出し期間中婦人俱樂部  
浴衣御買上の方に限り一反毎に福引券呈上  
◎賞品 一等 婦人俱樂部浴衣一反 二等 大典紋一反  
三等 白地反物一反 四等 化粧用ガーゼ手拭一本  
(空籠なし)

夏物新安値品大賣出し  
驚異的廉價！ 白熱の…… 七日間

特價品  
モス着尺 二圓九十錢 江戸中形 一圓ヨリ  
襟本銘仙 三圓八十錢 白綿 四十八錢  
縞本銘仙 三圓五十錢 手拭中形 六十五錢  
外かや類、中形類大提供

三井呉服店  
平町 電話三五八番  
七五一番

初夏……サロンの新裝  
店内に新緑の氣分を集め、皆様の御期待に添ふ  
アイスクリーム (十五錢)  
ダウン御用命を……  
田町 サロン  
電話三五二番  
サロンの公休は毎月(第三火曜日)

氷販賣業開始  
四倉町字本町  
勿來製氷株式會社  
特約販賣店 新宅商店  
庄司新太郎  
尙氷は年中無休迅速に配達致し候間御用の  
際は……電話呼出一四二番……へ御願申上候

無料 眼鏡  
TORIWAYA  
無料檢眼  
專門眼科醫師擔任  
價目調整 正確  
切品時度  
親良商即示  
御客様本位

近視 老視 亂視 遠視 斜視  
無料檢眼券 眼鏡部 電話三三九  
無利用下さい

平町一丁目 常盤屋時計店

花柳病科 專門  
平町六丁目橋際  
木村外科醫院  
電話三〇九番

平看護婦會  
會長 清野キヨ  
平町字南町(電話三〇七番)  
看護婦派出の需めに應じます